

リアモニターシステム パッケージ

取り付けと接続

お買い上げいただきありがとうございます。



本機は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

この「取り付けと接続」および取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この「取り付けと接続」および取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

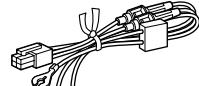
XVM-R65P

© 2004 Sony Corporation Printed in Korea

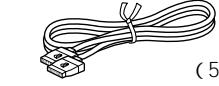
取り付け / 接続部品の確認(付属品)

モニター(XVM-H65)

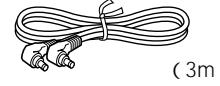
① 電源コード



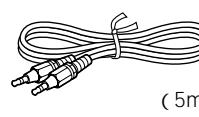
② モニターケーブル



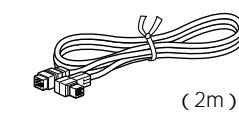
③ DC-DCコード



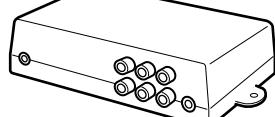
④ ステレオミニプラグ
ケーブル



⑤ DVDケーブル

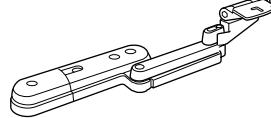


⑥ コネクションボックス XA-113



取付キット

⑦ スタンド



⑧ 角度調節つまみ



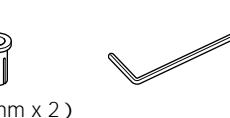
⑨ ナット



⑩ スペーサー



⑪ 六角レンチ
(ø13mm x 2)



ソニーFAXインフォメーションサービスのご案内(FAX付電話でご利用になれます)

カーフィッティングFAXサービス 車両メーカー、車種・車両形式別のカーオーディオ部の取り外し方法、各種センサー位置等の資料

①インデックスの入手 / 03-3552-7209 車両メーカー別のBOX番号を受信

②資料請求 / 03-3552-7488 アナウンスに従いご希望の車種の該当BOX番号を入力してください。

- ソニーFAXインフォメーションサービスをご利用の際のインデックス入手料・資料請求は通話料のみお客様のご負担となります。またFAXの機能によっては受信できない場合があります。
- FAXサービスのメンテナンス日は毎月第2木曜日 午前8:00~午後11:00となっております。ご迷惑をおかけしますが、当日前記時間帯は資料を取り出することはできません。ご了承ください。(第2木曜日が祭日の場合は前日の水曜日をメンテナンス日とさせていただきます。)

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

● <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

● ナビダイヤル 0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でお利用いただけます)

● 携帯電話・PHSでのご利用は... 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

● FAX 0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

! 警告 安全のために

警告表示の意味

「取り付けと接続」および取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。



この表示の注意を守らないと、けがをしたり自動車に損害を与えることがあります。



下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

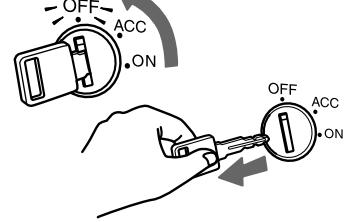
取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機の取り付けには専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。



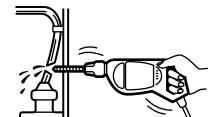
取り付け、接続作業をするときには、イグニッションスイッチをOFFにするか、キーを抜いておく

イグニッションスイッチをONにしたまま作業すると、バッテリーあがりや、ショートによりヒューズ飛びや発煙などの原因となります。



パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認してください。



車の性能を維持するための部品を使わない

車体のボルトやナットを利用すると、制動不能による事故や火災の原因となります。

- ステアリング系統
- ブレーキ系統
- タンク類など

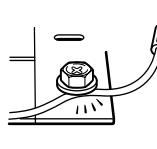


運転操作の妨げや車体の可動部の妨げになる場所に取り付けない

事故や感電、火災の原因となります。

次のことをお守りください。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシートレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。

内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご依頼ください。



雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。



規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、ヒューズに記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



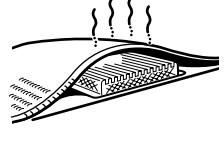
付属の部品で正しく取り付ける

他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となります。



本機の通風口や放熱板をふさがない

通風口や放熱板などをふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。



! 注意 自動車に損害をしたりけがをしたりする

下記の注意を守らないとけがをしたり自動車に損害を与えることがあります。

不安定な場所に取り付けない

振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となることがあります。



1 接続する前に

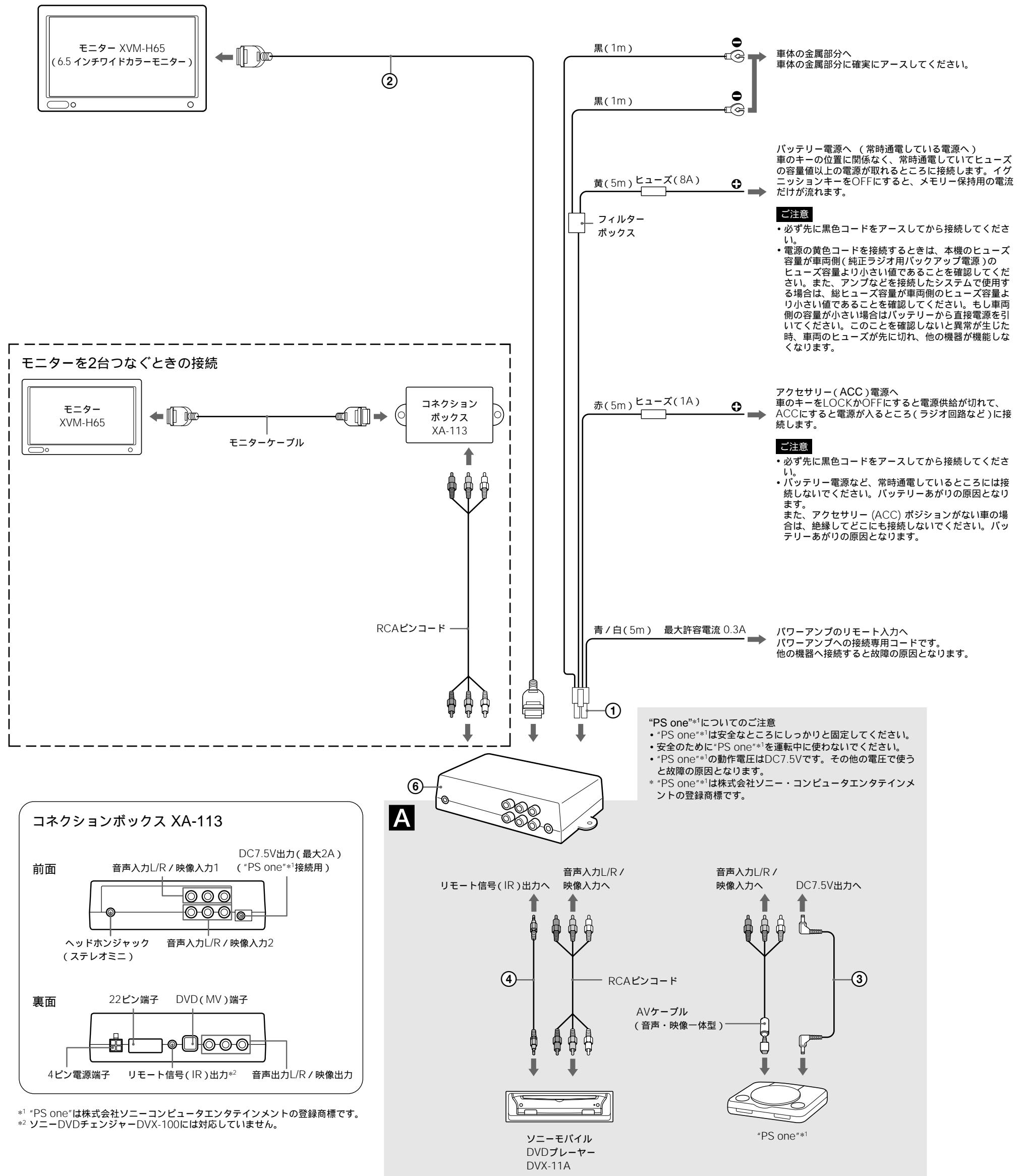
この「取り付けと接続」に記載されている取り付け、接続先の機器は、付属品を除きすべて別売品です。接続の際は、必ず接続先の機器に付属の説明書も併せてご覧ください。
別売品の仕様については、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店にご相談ください。

- 電源コードやコード類を外すときは、コネクター部分を持って抜いてください。コードを引っ張ると、コードが抜けてしまうことがあります。
- 車両側から本機に配線する場合は、ソニー配線キットを必ずご使用ください。配線キットをご使用にならないと故障の原因となる場合があります。当社では車種別配線キットを用意しておりますので、お買い上げ店にご相談ください。

2 接続する

正しく接続するために、裏面の「取り付け場所」を確認してください。

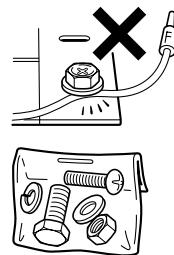
Aの部分の接続をることができます。その他の接続については、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店にご相談ください。



3 取り付ける前に

ピス・ナット類

- 必ず付属のピス類をお使いください。
- ピスやナットを締めるとき、他の配線をはさみ込まないようにご注意ください。
- 外したピス類は、小箱や袋に入れて紛失しないようにしてください。
- 外すピスの種類が多いときは、混同しないようにしてください。



取り付け時のご注意

- モニターとスタンドを直射日光が当たる場所に取り付けないでください。故障の原因となります。
- モニターとスタンドに強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- モニターを取り付けるときに次のことを確認してください。
 - スタンドを調節するときはモニターのコードをゆるめて、取り付けが終わったらコードをしっかりと固定する。
 - モニターのコードがシートレールにからまつたり、はさまらないようにする。
- すべての機器をしっかりと固定し、運転中に動かないようにしてください。

"PS one"の設置場所についてのご注意

"PS one"を以下の場所に置かないでください。

- ダッシュボードの上など直射日光が当たるところ
- 磁石、スピーカー、テレビ／モニターなど、磁気を帯びたものに近いところ
- 不安定で、平らでないところ
- しっかりした取り付けのできない振動の多いところ
- ほこりの多いところ
- 雨が吹き込むところなど、水がかかるところや湿気の多いところ
- 温度が5°C以下または35°C以上になるところ

くわしくは、"PS one"の取扱説明書をご覧ください。

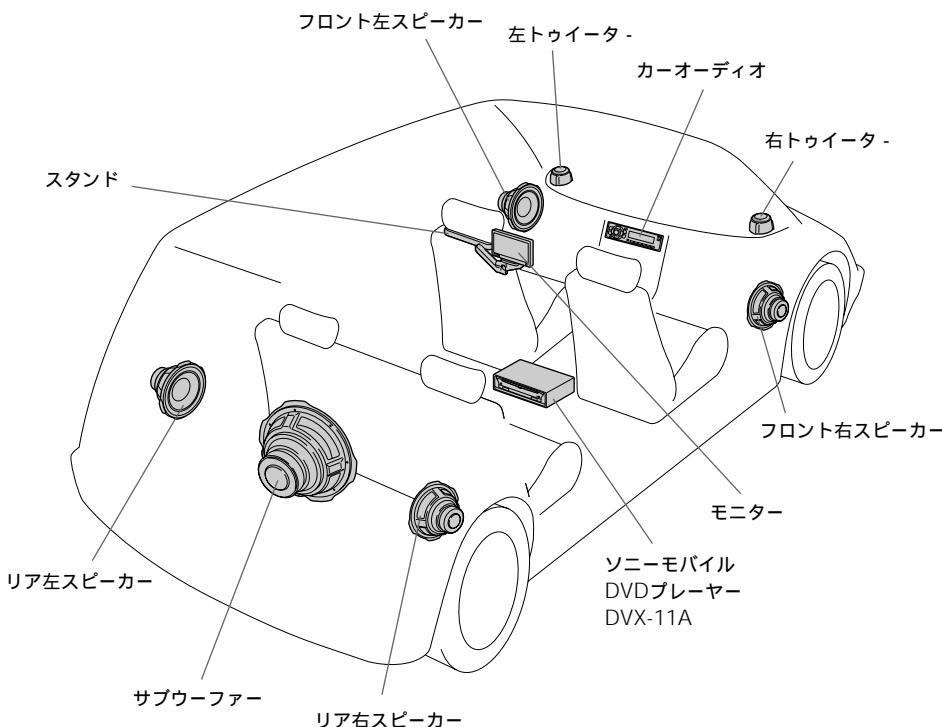
* "PS one"は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。

取り付け場所

- 左前座席のヘッドレストにスタンドを取り付け、後部座席でモニターを見ることができます。
- モニターを見やすい角度に調節することができます。

ご注意

モニター、コネクションボックスとスタンドを除くすべての機器は別売品です。



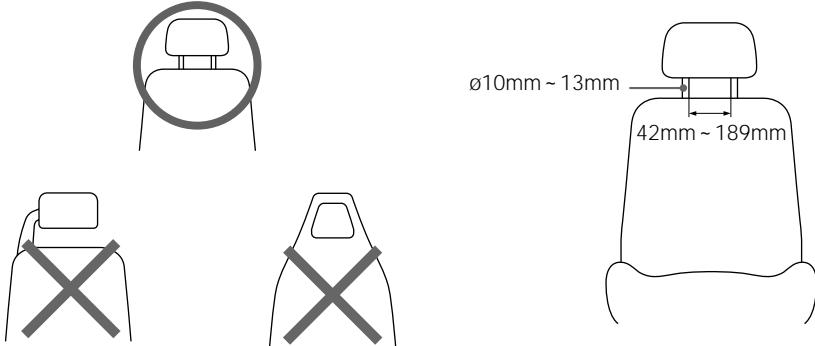
ヘッドレストの形状を確認する

スタンドは以下の車種に取り付けることができます。

- ヘッドレストのシャフトが2本で、シャフトの直径が10mm～13mm
- シャフトの間隔が42mm～189mm

ご注意

車種によっては、スタンドを取り付けられない場合があります。



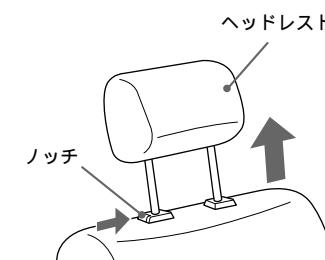
4 スタンドを取り付ける

ご注意

必ず左前座席に取り付けてください。

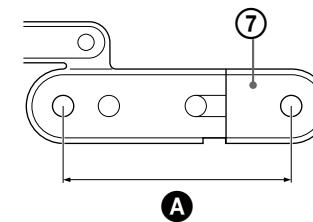
- 左前座席からヘッドレストをはずす。

ノッチを押しながらヘッドレストを引き抜いてください。

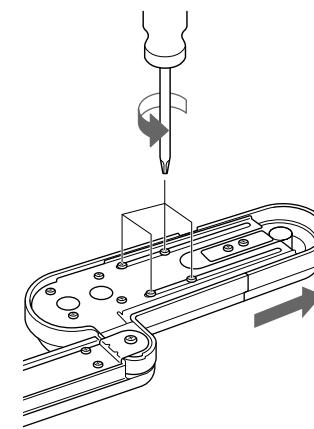


- ヘッドレストのシャフト間隔を確認する。

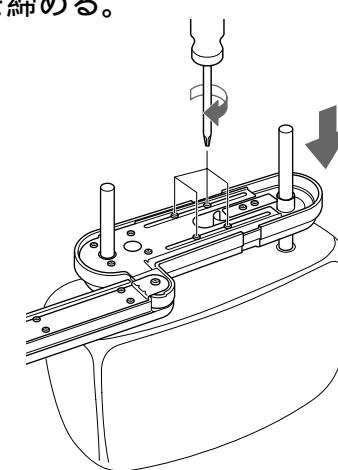
シャフト間隔がAより短い場合は「シャフト間隔が短いヘッドレストに取り付ける」をご覧ください。



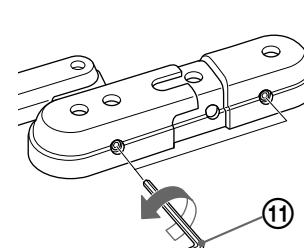
- スタンド裏面のネジ4本をゆるめ、ヘッドレストに合うように調節する。



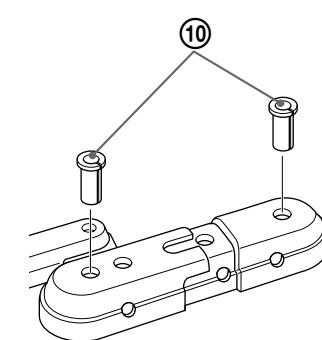
- ヘッドレストのシャフトをスタンドの外側の穴に差し込み、ネジを締める。



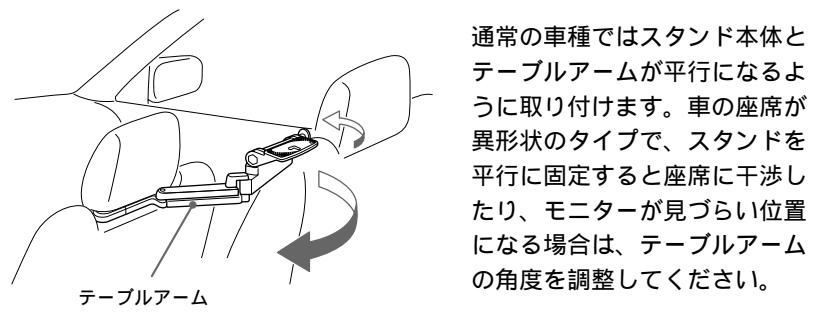
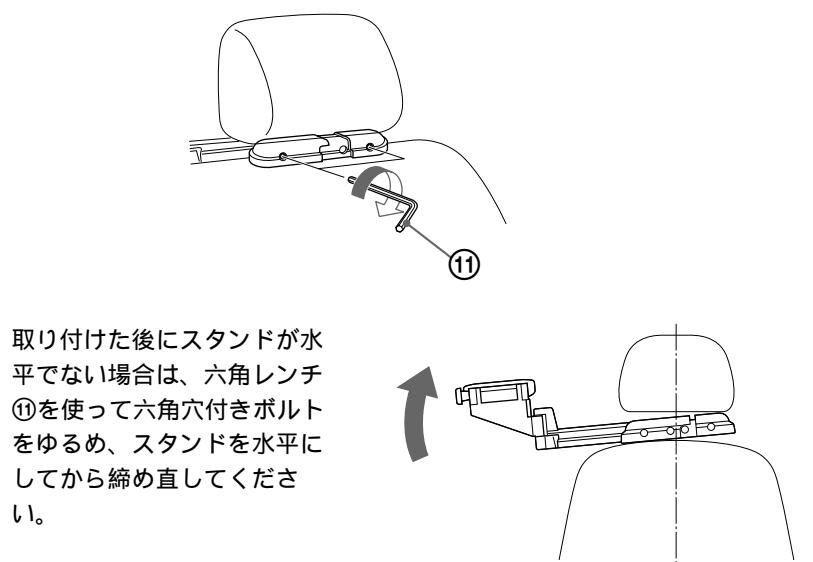
シャフトが入りにくい場合
スタンドの側面にある六角穴
付きボルトを六角レンチ(11)で
少しうるめてください。



穴径(13mm)よりシャフト径
が細い場合
スペ - サ - (10)を穴に差し込んでく
ださい。



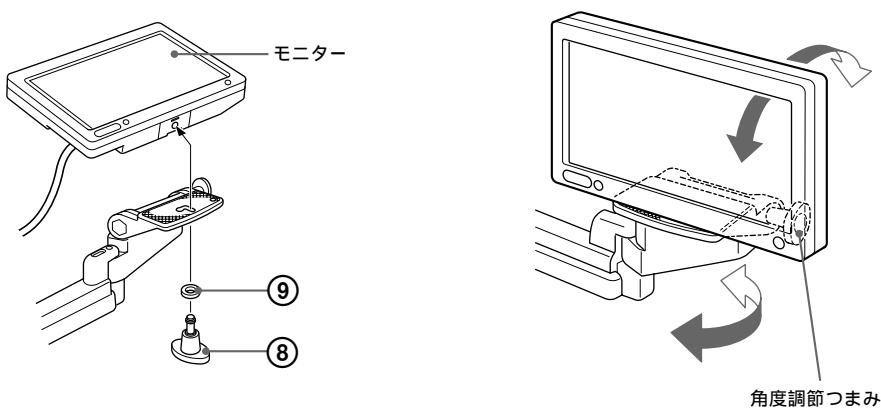
5 ヘッドレストを座席に差し込み、六角レンチ⑪で六角穴付きボルトをしっかりと締める。



5 モニターを取り付ける

モニターの角度を調節する

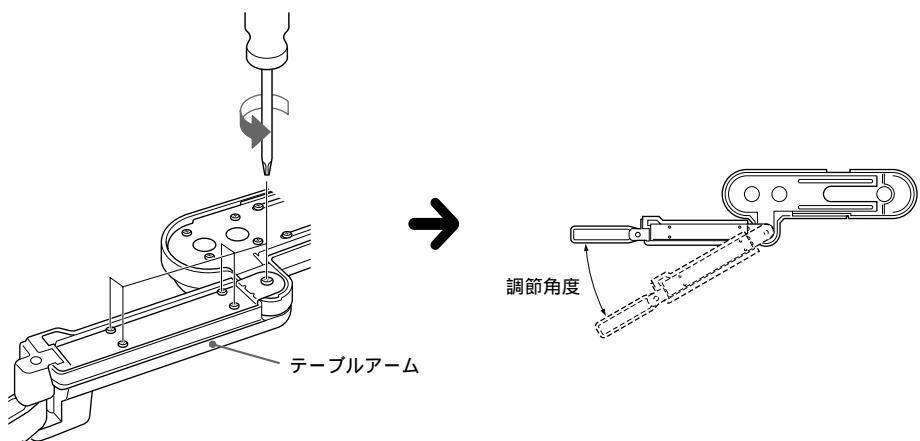
モニターの角度を調節してから角度調節つまみを締めます。
水平に180度調節することができます。



テーブルアームの角度を調節する。

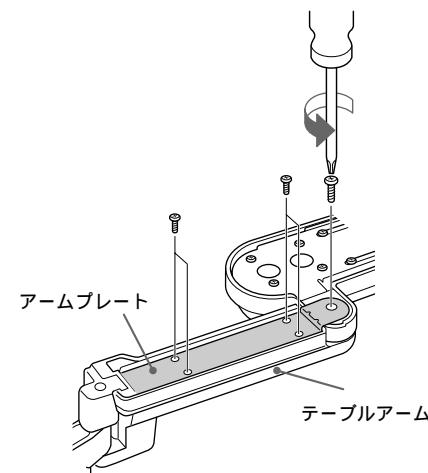
テーブルアームのネジ5本を充分にゆるめる。

角度を調節したら、ネジ5本をしっかりと締め直す。

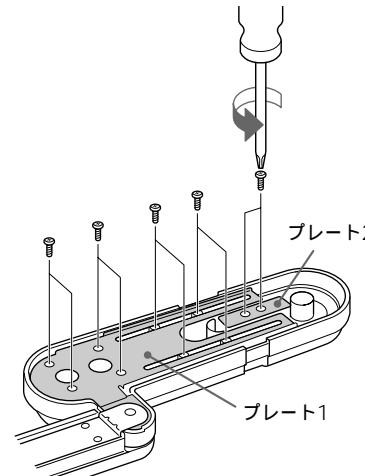


シャフト間隔が短いヘッドレストに取り付ける

1 テーブルアームのネジ5本をはずし、アームプレートとテーブルアームを取りはずす。

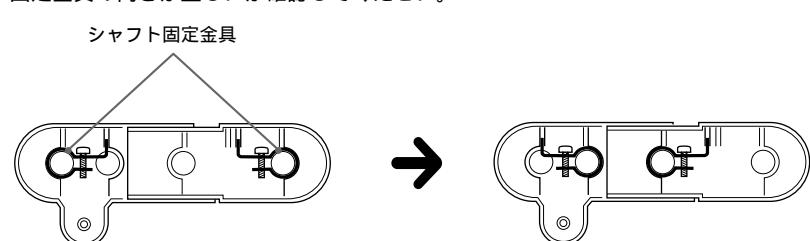


2 スタンド後面ネジ10本をはずし、プレート1とプレート2を取りはずす。



3 シャフト固定金具をスタンドの内側の穴に合わせてはめ込む。

ご注意
固定金具の向きが正しいか確認してください。



4 プレート1とプレート2を取り付ける。

スタンド後面のネジ10本をしっかりと締めてください。

5 アームプレートを取り付け、テーブルアームを取り付ける。

テーブルアームのネジ5本をしっかりと締めてください。

6 ヘッドレストのシャフトをスタンドの内側の穴に差し込み、「スタンドを取り付ける」の手順3以降にしたがって取り付ける。

ご注意

角度調節ギア部が破損しないように、ネジ5本を充分にゆるめてから角度調節をしてください。また、ストップポイントを越えて無理にテーブルアームを動かすと破損の原因になります。

